

コロナ対策委員会報告 〈緊急事態宣言解除（見込み）を受けて〉

R 3 . 3 . 1

緊急事態宣言解除の見通しを受け、校内対策委員会での見直しを行いました。学校生活においては、子どもたちが今年度最後の3週間を迎えます。ここまで頑張った子どもたちに、これまで制限によってできなかった活動のいくつかをさせてやりたいという気持ちは、職員皆の思いでしょう。しかしながら、国からは「宣言解除はしても、対策は緩めず」との声も聞かれます。このまま収束に向かうのか、緩みによってまた感染が広がるのか、正念場と言ったところなのかもしれません。そこで、本校の基本方針としては、「子どもたちの活動制限は緩める。だからこそ職員の意識と覚悟を緩めず、強くもつ」こととします。

【学習活動における対策の見直し】

○ 教室の座席隊形について

話し合い時のグループ隊形やコの字隊形は、10分以内→**解除**

※ただし、教室の換気や児童同士の距離の確保は絶対。時間もできるだけ短く。

○ 体育について

ゲーム形式のバスケ・サッカーや、ドッジボール、おにごっこなどを中止→**解除**

※ただし、児童も職員もマスクは常時外さない。

○ 放課の過ごし方について

「学級のボール・フリスビー使用」「運動委員会による器具の貸し出し」「友だちに接触する遊び」を中止→**解除**。

※ただし、マスクは常時つけておく。器具使用の前後には手洗い・消毒を行う。コンピュータやミシンについても上記に準じる。

○ 一斉に発声を行う活動について

音読や合唱など、「全員が一斉に声を出す」活動をできるだけ避ける。発声する列を限定したり、順番にしたりする工夫をする。→**解除**

※ただし、教師は、「大きな声」を促さない。

【継続すること】

○ 児童の一斉下校については、昇降口の混雑を防ぐため、運動場に出る児童をA・Bグループに分ける。

○ リコーダー・鍵盤ハーモニカの使用はしない。

○ 午後の消毒作業を、金曜日以外は毎日実施する。懇談週間は懇談後に行う。

○ 加湿タオルを1日3回濡らし、消毒時にミルトン液を吹き付けること。

上記の件に加え、外遊びの注意事項「ジャンピングで遊んではいけない」「芝生を踏んだり、ロープや棒に触れたりしてはいけない」ことを、放送朝礼にて一斉に伝えます。
教室での声掛けの継続をお願いします。